

第48回 大分県看護研究学会 プログラム

テーマ：共生社会と看護の未来 ～多様性を尊重したケアの実践～

2025年11月22日（土）9：15～15：30 大分県看護研修会館

8:30	受付開始		
9:05	オリエンテーション		
9:15	開会式 会長挨拶		
9:30	特別講演 「世代を超えて、心をつなぐ看護へ」		
}	講師：愛媛大学医学部附属病院 総合臨床研修センター 助教 内藤 知佐子 氏		
	座長：大分大学医学部看護学科 准教授 岩本 祐一 氏		
11:00			
11:10	＜示説発表＞・第IV群 急性期・慢性期看護 ・第V群 地域・在宅看護 ・第VI群 看護管理・看護教育		
}	IV-1	大分三愛メディカルセンター	多職種との協働によるPFM導入における入院支援看護師の役割
	IV-2	大分県立病院	A病院におけるNICUの音環境 ～9時から11時に焦点をあてた実態調査～
	IV-3	新別府病院	新規褥瘡発生患者におけるリスク薬剤の影響の検討
	IV-4	大分岡病院	A病院透析室におけるシャントトラブルスコアシートの有効性の検証と課題の検討
	IV-5	大分医療センター	乳癌術後の放射線治療を受ける患者の角質水分量にポラスが与える影響
	V-1	大分中村病院 訪問看護ステーション	終末期療養患者の在宅移行支援において病棟看護師が訪問看護師に期待する支援
	VI-1	大分県立病院	新生児科看護師が抱く授乳指導に対する困難感
	VI-2	杵築市立山香病院	身体的拘束解除に繋がった事例からの一考察
	VI-3	大分県立病院	A病院B病棟の緩和ケアチーム介入の現状と緩和ケアチームに対する看護師の認識
	VI-4	大分赤十字病院	スマートフォン導入後の医師との連絡方法の現状 ～連絡用紙とチャット機能の活用状況を比較して～
	VI-5	竹田医師会病院	A病棟の心理的安全性と看護業務効率改善への取り組み
11:50	VI-6	大場整形外科	コミュニケーションのバリアフリー化を目指して ～聴覚障がい者との関りを通して～
12:05	ランチョンセミナー 「アルツハイマー型認知症に伴うBPSD診療における病態と薬物治療」		
}	講師：大塚製薬（株）九州第1支店 学術課 塚本 早智子 氏		
	座長：大分赤十字病院 生野 秀子 氏		
12:45			

13:00	<口演発表>第I群 ヘルスプロモーション・看護教育 座長 大分大学医学部附属病院 油布 由美 氏		
	I-1	大分県立病院 A病院の妊娠糖尿病患者の管理の現状と課題	
	I-2	九州大学病院別府病院 婦人科悪性腫瘍患者の化学療法中における退院後の静脈血栓塞栓症予防行動の実際	
	}	I-3	豊後大野市民病院 「もしバナゲーム」による倫理的感受性への影響
		I-4	杵築市立山香病院 一般急性期病棟での身体的拘束低減の実践報告
		I-5	玄々堂高田病院 心不全患者への看護力向上への取り組み ～観察・記録の統一化に向けたテンプレートの導入～
13:55 まで	質疑応答		
13:55	<口演発表>第II群 急性期・慢性期看護 座長 天心堂へつぎ病院 野田 真由美 氏		
	II-1	大分大学医学部附属病院 耳鼻咽喉科・頭頸部外科外来における病棟看護師による入院前からの継続看護	
	}	II-2	津久見中央病院 外来チームカンファレンスの開催率とスタッフの意識向上に寄与した多面的アプローチの実践
		II-3	大分赤十字病院 看取りケアにおいて若手看護師が抱える困難感 ～その支援の在り方の検討～
	II-4	聖陵岩里病院 診療看護師による重度褥瘡患者への看護実践 ～陰圧閉鎖療法を含む局所治療に着目して～	
14:40 まで	質疑応答		
14:40	<口演発表>第III群 地域・在宅看護 座長 大分県北部保健所 内田 弘子 氏		
	III-1	宇佐高田医師会病院 心不全ポイントの地域連携における普及活動とその効果に関する実践報告	
	}	III-2	大分県東部保健所国東保健部 多様な機関とともに取り組む青壮年期の健康づくり ～地域・職域連携を通して～
		III-3	けいわ訪問看護ステーション大分 在宅における訪問看護師特定行為の実態と活動推進への展望
	III-4	大分県西部保健所 高齢者施設における結核早期発見のための地域支援のあり方	
15:25 まで	質疑応答		
15:25	}	閉会式 学会委員長挨拶	
15:30			